

今月の

用語

隣に伝えたい 新たな言葉と概念

【遠隔医療】

英 telemedicine

略 TELEMED

【用語の解説】

医師と患者が距離を隔てたところでインターネットなどの通信技術を用いて診療を行う行為。医師が患者へリアルタイムに診療を行う「遠隔診察」と、患者が不在でもオフラインで診断が可能な「遠隔診断」の二つの形式がある。厚生労働省ホームページ (http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/johoka/) では、遠隔医療について、(1)体組織の画像や顕微鏡の映像を送受信するなどし、遠隔地の医師が特に手術中にリアルタイムに診断を行う遠隔病理診断（テレパソロジー）、(2)X線写真やMRI画像など、放射線科で使用される画像を通信で伝送し、遠隔地の専門医が診断を行う遠隔画像診断（テレラジオロジー）、(3)画像を見ながら遠隔地の医師との症例検討を行うなどの医師等への指導や、在宅の患者とのコミュニケーションを図る遠隔相談（テレコンサルテーション）、(4)情報通信端末で測定した生体情報（体温、血圧、脈拍、血糖値等）やテレビ電話等を通じ患者の映像・音声等を遠隔地の医師へネットワークを通じて送信し医師に対し有用な情報を提供する在宅医療（テレケア）、の4つの例を挙げている。

その他必要事項（本用語とつながりの深い専門分野、関連学会など）：日本遠隔医療学会

（国立病院機構東京医療センター臨床検査科病理 前島 新史）

本誌323pに記載